

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32205	デジタル映像演習 Digital video skill	山田麻由	○	専門	1	選択	1・2後期

科目の概要
 オンライン・オフライン問わず様々な場面において動画の活用が叫ばれる昨今、アプリケーションの発達で技術的なハードルが取り払われ、アマチュアでも気軽に映像編集を行うクオリティの高い映像を制作することができるようになった。
 映画、TVCM、アニメーション、WEB動画など、プロフェッショナルな映像制作の現場で幅広く使われているAdobe Premiere Proを使用して映像制作の基本を学修する。実写映像などのカットをつなげて映像作品を作成し、映像編集の専門的知識・技能を修得する（ディプロマ・ポリシー①・②に相当する）
 SNSにアップする個人的な日常動画からビジネスの現場で求められる研修動画・マニュアル動画などを制作できる能力を身につけ、個人または職場においてそのスキルを發揮できるようになることを目指す（ディプロマ・ポリシー③・④・⑤に相当）。

学修内容	到達目標
① スマホカメラを用いた基本的な撮影技術を習得する。 ② Adobe Premiere Proを用いた映像編集の基本操作を覚える。 ③ 各SNSにアップされた動画の傾向と特徴を分析する。 ④ 映像作品のアイデアを出し、絵コンテを描く。 ⑤ 映像編集から書出しまで行い映像作品を制作する。	① スマホカメラを用いて自己の意図を反映した動画撮影が行えるようになる。（ディプロマ・ポリシー①・②に相当） ② Adobe Premiere Proの基本的な機能と操作を習得し、映像を編集することができる。（ディプロマ・ポリシー③に相当） ③ 各SNSにアップされた動画の傾向と特徴を分析し、プラットフォームごとのコンテンツの違いを理解する。（ディプロマ・ポリシー①・②に相当） ④ 映像作品のアイデアを出し、絵コンテを描くことができる。（ディプロマ・ポリシー③・④に相当） ⑤ 映像編集から書出しまで行い映像作品を制作できる。（ディプロマ・ポリシー④・⑤に相当）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	日常的にSNSやテレビなどで動画作品を視聴し、自身の作品制作に反映できる。
	働きかけ力	
	実行力	撮影方法やアプリケーションの操作方法など、困難を感じても自主的に情報を収集し、様々な方法を試行することができる。
考え抜く力	課題発見力	練習課題に取り組みながら、自身の不足するスキルは何か定期的に確認することができる。
	計画力	
	創造力	授業を通して自分に合った学習方法を確立し、応用的な技術を身に付けることができる。さらに、既存作品の演出方法を自身の作品にフィードバックすることができる。
チームで働く力	発信力	練習課題を通じて撮影・編集スキルの理解度を確認し、不明な点は積極的に質問して解決する。
	傾聴力	教員の説明を注意深く聞き、メモを取りながら授業に参加する。
	柔軟性	自分のアイデアだけに固執せず、多様な視点やアイデアを柔軟に取り入れることができる。
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォロー課題を行う。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：Premiere Pro よくばり入門 CC対応（できるよくばり入門）／金泉太一（著）
 (<https://book.impress.co.jp/books/1119101144>)

参考書籍：誰でもおしゃれにプロっぽく スマホ1台で動画制作ははじめます!／JEMMA（著）

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「Webデザイン」、「CG演習(フォトショップ)」、「CG演習(イラストレーター)」、「Webデザイン基礎演習」、「Webデザイン応用演習」、「デジタルマーケティング」、「Webプログラミング演習」

資格との関連：ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
授業への積極的な参加と演習を通じてスキルを磨きましょう。撮影や編集の際に直面する困難は、トライアンドエラーを繰り返すことで乗り越え、各ステップから学びを得る機会としてください。分からないことがあれば、テキストを参照し、インターネットで調べ、積極的に教員に質問して解決策を探しましょう。	円滑に授業を進めるために、授業開始5分前には着席し、Google Classroomと個人サーバー（B13）へのログイン、アプリケーションの起動を済ませておいてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標					各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①							
				②							
				③							
				④							
				⑤							
	平常評価	小テスト		0	①						
					②						
					③						
					④						
					⑤						
		レポート		0	①						
					②						
					③						
					④						
					⑤						
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓					①最終課題 企画書・絵コンテ (20点) (評価のポイント) ・アイデアの独創性 ・具体的に映像をイメージして言語化できているか ・無理のない撮影計画を立てているか ・丁寧なアクション・シーン欄すべてを記入できているか ・オープニング～本編～エンディングという構成をつくられているか ・提出期限に合っているか ②最終課題 作品 (70点) 15回目に課題の講評を行う。 課題の完成度を判定する。 (評価のポイント) ・企画書・絵コンテに基づいて制作できているか ・制作過程で発生したハプニングに柔軟に対応できているか ・授業でレクチャーしたテクニックを活用できているか ・面白く面白かったTipsを活用して豊かな映像演出が行えているか ・提出期限に合っているか		
			②	✓							
			③	✓							
			④	✓							
			⑤								
学修行動	社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓					(主体性) 日常的にSNSやテレビなどで動画作品を視聴し、自身の作品制作に反映できる。 (実行力) 撮影方法やアプリケーションの操作方法など、困難を感じても自主的に情報を収集し、様々な方法を試行することができる。 (課題発見力) 練習課題に取り組みながら、自身の不足するスキルは何か定期的に確認することができる。 (創造力) 授業を通して自分に合った学習方法を確立し、応用的な技術を身に付けることができる。さらに、既存作品の演出方法を自身の作品にフィードバックすることができる。 (発信力) 練習課題を通じて撮影・編集スキルの理解度を確認し、不明な点は積極的に質問して解決する。 (傾聴力) 教員の説明を注意深く聞き、メモを取りながら授業に参加する。 (規律性) 遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォロー課題を行う。		
			②	✓							
			③	✓							
			④	✓							
			⑤								
総合評価割合			100								

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) 評価</p> <p>①スマホカメラを用いて自己の意図を反映したクオリティの高い動画撮影を行うことができる。</p> <p>②Adobe Premiere Proの操作や機能（カット、リップル削除、エフェクトの追加、テロップ挿入、カラー補正）を使いこなしてクオリティの高い作品制作を行うことができる。</p> <p>③魅力的な企画を考え、絵コンテを作成することができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目が達成できている。</p> <p>A (優) 評価</p> <p>上記項目①②ができ、魅力的な企画を立案しようとアイデア出しを行うことができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。</p>	<p>B (良) 評価</p> <p>①スマホカメラを用いて動画撮影を行うことができる。</p> <p>②Adobe Premiere Proの操作や機能（カット、リップル削除、エフェクトの追加、テロップ挿入、カラー補正）を理解し実行することができる。</p> <p>③オリジナルの企画を考え、絵コンテを作成できる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。</p> <p>C (可) 評価</p> <p>上記項目①②ができ、企画を立案しようと努力することができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む4項目が達成できている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション ・授業の進め方、成績評価について ・アンケート（映像編集機械の有無、機材の所有状況） ・練習課題①について	【講義】 ・授業の進め方、成績評価について説明 ・練習課題①の概要 【演習】 ・練習課題①のテーマ決め	授業の進め方、成績評価について理解できる。 練習課題①の概要を理解し、テーマ決めに取り組むことができる。	(予習)テキストp.14～20を読んでおく。 (復習)Classroomに配布されたPDF資料を再読し、練習課題①のテーマを再確認する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
2	練習課題①『大学の映えスポット紹介ショート動画制作』 ・スマホカメラで撮影するコツ ・実際に撮影してみよう	【講義】 ・前回の復習 ・スマホカメラで撮影するコツ 【演習】 ・学内をスマホカメラで撮影する ・撮影した動画をPCに取り込む	スマホカメラで撮影するコツを理解し、演習で実践することができる。撮影した動画をPCに取り込む方法を理解することができる。	(予習)テキストp.22～24、48を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を読み、自身が撮影した動画素材をPCに取り込む方法を再度行う。	90	主体性 働きかけ力 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3	練習課題①『大学の映えスポット紹介ショート動画制作』 ・Adobe Premiere Proを起動する ・前回撮影した動画を読み込む ・動画をプレビューする ・動画の要らない部分をカットする ・シーケンスに動画を並べる ・動画を書き出そう	【講義】 Adobe Premiere Proの起動、新規プロジェクトの作成、動画の読み込み、シーケンスの作成、カット編集基礎の説明 【演習】 ・練習課題①ショート動画を編集しよう ・動画を書き出してClassroomにアップしよう	Adobe Premiere Proを起動し、自身の撮影した動画を読み込み編集し、動画を書き出すことができる。 Classroomに自身が制作した動画をアップすることができる。	(予習)テキストp.25～45を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップしたPDF資料を再読し、Adobe Premiere Proを起動する際のポイントを理解する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	練習課題①『大学の映えスポット紹介ショート動画制作』 ・エフェクトを追加する ・テロップ（字幕）を入れる ・カラー補正をして映像の雰囲気を出す ・動画を書き出す	【講義】 エフェクトの追加、テロップ挿入、カラー補正について説明。 【演習】 ・ショート動画にエフェクトやテロップを追加して完成度を高めよう ・最終的な作品のピアレビューをしよう	エフェクト追加、テロップの挿入、カラー補正の方法を理解できる。 他の学生の作品を鑑賞し、レビューすることができる。	(予習)テキストp.72～98を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップしたPDF資料を再読し、エフェクト・テロップ挿入・カラー補正時のポイントを確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	練習課題②『台本をもとに授業紹介動画を制作しよう』 ・提供された撮影素材と台本をもとに編集しよう ・新規プロジェクトの作成と動画の読み込みの復習 ・効率的な編集方法について	【講義】 ・練習課題①の優秀作品を上映、講評 ・練習課題②の概要 【演習】 ・新規プロジェクトの作成と撮影素材読み込み ・効率的な編集方法	講評を聞いて自身の作品作りに反映することができる。 練習課題②のテーマを理解し、新規プロジェクトの作成と撮影素材の読み込みを行うことができる。	(予習)テキストp.50～71を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、練習課題②のテーマを再確認する。授業内で紹介されたショートカットキーを確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6	練習課題②『台本をもとに授業紹介動画を制作しよう』 ・前回の復習 ・エフェクト、テロップ挿入、カラー補正の応用編	【講義】 ・効率的な編集方法の再確認 【演習】 ・エフェクト、テロップ挿入、カラー補正の応用編についてレクチャー ・引き続き編集作業	エフェクト、テロップ挿入、カラー補正の応用的操作について理解できる。	(予習)テキストp.150～158、230～233を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、エフェクト、テロップ挿入、カラー補正の応用的操作を再確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	練習課題②『台本をもとに授業紹介動画を制作しよう』 ・BGMの挿入と音声調整 ・動画を書き出す	【講義】 ・BGMの挿入と音声調整のレクチャー ・書き出し設定の詳細 【演習】 ・練習課題②完成に向けて作業 ・完成した動画を書き出し提出	BGMの挿入と音声調整の方法が理解できる。 動画を完成させて提出できる。	(予習)テキストp.99～103、167～169を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、フリーBGMのダウンロード方法を理解する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	キーフレームアニメーション ・文字や図形を動かしてタイトルをつくらう	【講義】 ・キーフレームアニメーションとは ・タイトルやテロップへの応用 【演習】 ・簡単なキーフレームアニメーションをつくってみよう ・動画を書き出して提出しよう	キーフレームとは何か理解し、制作することができる。	(予習)テキストp.106～118を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、キーフレームアニメーションについて再確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	既存作品を分析してトレンドを把握しよう ・主要プラットフォーム(TikTok、Instagram、YouTube、Vimeo)のコンテンツの傾向を分析 ・好きな作品をピックアップして絵コンテに起こそう	【講義】 ・主要プラットフォーム(TikTok、Instagram、YouTube、Vimeo)のコンテンツの傾向を分析 【演習】 ・好きな作品をピックアップして絵コンテに起こす	各種SNSにおける動画コンテンツの傾向とユーザー層の違いを理解できる。 好きな作品をピックアップして絵コンテに起こすことができる。	(予習)各種SNSの傾向についてインターネットで調べる。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	最終課題制作① ・テーマ決定 ・企画書・絵コンテ作成	【講義】 最終課題の概要、制作要件について 【演習】 ・既存作品のリサーチ ・制作してみたいジャンルの動画をピックアップ ・複数のアイデアを出し、企画書に書く内容の準備 ・企画書に書いた字コンテをもとに絵コンテを起こす	既存の作品を最低5つ以上鑑賞し、それぞれの動画の良いポイントや参考にしたいポイントを言語化できる。 自身のアイデアに基づいて絵コンテを作成できる。	(予習)自身が普段好んで観る動画のジャンルや作品の傾向を確認する。 (復習)テキストp.220～221、237～238を読んでおく。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	最終課題制作② ・撮影した動画素材をPCに取り込む ・Premiere Proに動画を読み込む ・撮影した動画の使いどころをタイムラインに並べる ・編集を進める	【講義】 最終課題概要、要件の再確認 【演習】 ・動画をPCに取り込み→Adobe Premiere Proに動画を読み込む ・自身が作成した絵コンテに沿って編集を進める	自身の作品を絵コンテに基づいて編集を進めることができる。	(予習)Classroomにアップされた資料を再読し、撮影した動画をあらかじめPCに取り込んでおく。 (復習)編集してみて足りない部分はないか確認し、必要であれば追加撮影を行う。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	最終課題制作③ ・追加撮影した動画を取り込む ・高度な編集テクニックのレクチャー	【演習】 ・引き続き編集作業を進める ・高度な編集テクニック、エフェクトについてのレクチャー	自身の絵コンテに基づいて動画編集を進めることができる。 高度な編集テクニックや適宜エフェクトを理解することができる。	(予習)テキストp.172～204を読んでおく。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、自分に必要な高度な編集テクニックやエフェクトを再確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	最終課題制作④ ・編集を進めよう ・最適な書き出し設定	【講義】 ・詳細な書き出し設定についてレクチャー 【演習】 ・絵コンテに沿って動画編集と書き出しを行う ・SNSへのアップロード時に画質が落ちないように適切な書き出し設定のレクチャー	SNSにアップする際、画質を落とさない書き出し設定について理解できる。	(予習)テキストp.40～43を再読する。 (復習)ClassroomにアップされたPDF資料を再読し、動画のコーデックと書き出し設定をおさらいする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	最終課題制作⑤ ・仕上げの編集 ・動画を書き出してClassroomにアップロードし提出する	【講義】 書き出しの方法と設定についておさらい 【演習】 ・引き続き編集作業 ・動画に書き出す ・Classroomにアップロードする	動画を完成させ、適切な設定で書き出すことができる。 動画をClassroomにアップし提出することができる。	(予習)制作を振り返りできたこととできなかったことを評価する。 (復習)講評結果をまとめておく。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	<オンデマンド動画> ・最終課題 提出作品の講評 ・まとめレポート提出	【オンデマンド動画による講義】 ・各作品の講評 ・まとめレポート提出方法と期限の説明 【個人PCを用いた演習】 ・オンデマンド動画の視聴 ・動画内で提示された課題の要件に従ってまとめレポートの作成、提出	オンデマンド動画を最後まで視聴し、振り返りを行う。 まとめレポートを作成し提出することができる。	(予習)Classroomにアップロードされた他学生の作品をすべて鑑賞しておく。気に入った作品をピックアップする。 (復習)これまでの制作を振り返り感想をまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力